

# 令和4年度自己評価・学校関係者評価報告書

(学)聖パウロ学園 聖パウロ幼稚園

## 1. 本園の教育目標

- ① 身体の健康を保ち、たくましく成長する子どもに育てる。
- ② 明るく豊かな心情を養い、神を敬う気持ちを持つ子どもに育てる。
- ③ 友達と仲良く遊び、自立心のある子どもに育てる。
- ④ 自分で考えたり、工夫する態度を養い、のびのびと自由に表現できる子どもに育てる。

## 2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

聖パウロ幼稚園の役割と私たちが目指す教育・保育について明確にすることを目標に掲げた。継続して取り組む「個々を大事にする保育、一人の子どもを全教職員で育てる」保育を実践していくための更なる充実を目指す。

## 3. 評価項目の達成目標及び取組状況

	評価目標	評価	取組状況
1	園の教育実践の 資質向上	A	「一人の子供を全教職員で育てる保育」の充実のため、日々の保育記録や子どもの姿、週案について教師間で話し合い共通理解を深め保育実践に生かすことに努めた。さらに園の教育実践の質向上を目指し、ECEQ 公開保育に取り組みその成果を上げた。
2	一人一人の育ちと 個別に配慮の必要な 幼児への対応と取り組み	A	各学年クラス・担任 2 人制とし個々の発達に即した保育に努めた。また、個別に配慮が必要な幼児に対して、サポート体制を整え継続して取り組むことができた。今年度も NPO 法人もりおかユースポート巡回訪問支援を受け入れ、対象児の行動観察と個別検査、午後にはケース検討会議を行ない教職員間で共有し対象児の理解を深めた。
3	子どもの健康と安全 危機管理について	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナ感染防止対策として、「子ども達にとって今何が大事か」を第 1 に、最新の情報に基づいた冷静な感染症対応をとっていくよう努めた。保護者の理解と協力を得て感染対策を取りながらの保育を続けてきた。また、コロナ感染症に限らず、病気で欠席者が多い場合など、必要に応じてその都度手紙等でお知らせし園での状況を共有するように努めた。</li> <li>・月 1 回の遊具や設備の点検と衛生管理に務めた。</li> </ul>
4	子育て支援事業 への取り組み	B	満 3 歳児「ひよこ組」の保育室を未就園児の保護者を対象として遊びの場の提供と保護者の子育て支援のために活用した。しかし、新型コロナ感染症の感染拡大等で油断のできない日々が続いた。1 学期は在園児や卒園児の弟妹を中心に、口コミとホームページでの案内で小規模の集まりにとどめたが、2 学期からポスティングによりチラシを配布し募集活動を再開した。人数は多くなかったが、継続して利用する親子が多かった。また、年齢の幅を 2 歳以下に広げ参加者みんなで成長の喜びを共有した。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

#### 4. 総合的な評価結果

評価	理由
A	4つの評価項目について重点的に取り組んだ結果、ECEQ 公開保育の実践で園を開き教職員が同じ目標に向かって「聖パウロ幼稚園の目指す保育」に取り組むことができた。また、さらなる質の向上に向けた課題も明確になり、保育者自身も次に向かう意欲につながっている。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

#### 5. 次年度重点的に取り組む課題

	課題・目標	具体的な取り組み方法
1	園の教育保育の質の向上	環境の在り方や一人ひとりに即した教師のかかわり方や望ましい援助について実践を振り返り指導計画に生かしていく。実施にあたっては、話し合いのプロセスや、コミュニケーションを大切にしていく。
2	子育て支援事業 2歳児の受け入れ	満3歳児の発達に即した環境と保育内容に配慮する。また、積極的な2歳児の受け入れを検討していく。 満3歳児「ひよこ組」の保育室の活用と未就園児の保護者を対象として遊びの場「おひさま広場」を充実し、さらに地域の子育て支援のために活用する。
3	危機管理	・教職員が安全に関する研修（不審者対応等）を受け、「子どもの安全」に備える。 ・安全マニュアルの見直しと作成をし教職員での理解を深める。 また、保護者への周知徹底に努める。

#### 6. 学校関係者評価委員会の評価

とても園全体の雰囲気良かった。「お互いを大切に思い合う」という園の方針が浸透し、大人（参観者）に対してとても親しみを持って接してきて、大人に対して安心感や信頼というものが育まれていると感じた。

コロナ禍の中で緊張感を持っての保育が続いたが、どんな時でもいつも子ども達の幸せを願い、誠実に温かく子ども達に向き合い、一人一人の子どもの成長に繋がったことはもとより、保護者にとって子育てにおける大きな支えとなっていた。

ECEQ 公開保育への取り組みを通し、「より子どもが主体的に遊び、遊び込めるように工夫をしていきたい」という自分たちの課題に気づき改善していこうとする様子が見られた。このように、自分たちで課題などに気づくことができ、すぐに改善しようとする柔軟な気持ちと向上心を持っていることが素晴らしいと感じた。

子どもを中心に園づくりがされている様子は大変良いと感じた。今後も園の成長を見守っていきたい。

#### 7. 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。

(2023. 3. 31)